



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

市民の地域人材化を促進するプラットフォームづくり

柵 富雄

(さく とみお)

特定非営利活動法人 地域学習プラットフォーム研究会理事長



○ 登録者情報

所在地

富山県富山市

略歴

- 1998年 インターネット市民塾共同研究、及び社会実験開始
2002年 インターネット活用教育実践コンクール「内閣総理大臣賞」受賞(文部科学省ほか)
産学官による「富山インターネット市民塾推進協議会」設立(事務局長)
2003年 第2期中央教育審議会臨時委員(文部科学省) 2013年(第5期)まで再就任
2008年 NPO法人地域学習プラットフォーム研究会設立(理事長、現)
インテックシステム研究所(現、先端技術研究所)社会システム研究室(室長)
地域情報化アドバイザー(全国地域情報化推進協会)
2009年 地域づくりアドバイザー(地域活性化センター)
慶應義塾大学SFC研究所員
2010年 (公財)学習ソフトウェア情報研究センター(主幹研究員、現)
2016年 慶應義塾大学SFC研究所員(上席研究員、現)
ジェック経営コンサルタント人材社会研究室(主幹研究員、現)

著書・論文等

1. 柵 富雄「生涯学習プラットフォームの実証的研究」、神戸学院大学学位 (論文博士)論文、2017
2. 柵 富雄「市民講師にみる活動のモチベーションと変容の分析」、日本生涯教育学会年報第37号、2016
3. 柵 富雄「学習成果の活用を考える市民の課題と支援方略の考察」、日本生涯教育学会論集第37号、2016
4. 柵 富雄「ネット社会に生き生きと教え合う高齢者の学習コミュニティづくり ～ICTを利用した高齢者の社会参加支援プログラムの実践～」、日本青年館、社会教育Vol70、2015
5. 柵 富雄「インターネット市民塾で地域人材を育成」、地域活性化センター、地域づくり2015年2月号、2015
6. 柵 富雄「高齢者の出番づくりに役立てるICT ～コンパクト・シティ・スマートシティ時代のまちづくり～」えひめ地域政策研究センター調査研究情報誌、2014
7. 「地域の中核的な生涯学習機関におけるeポートフォリオ・eパスポート活用の実証的研究報告書」、地域eパスポート研究協議会、2014
8. 柵 富雄「シリーズ大学と社会を結ぶeポートフォリオ、就活・再就職希望者のeポートフォリオ」、文部科学教育通信 No.309,310,311,312、2013
9. 柵 富雄、山西 潤一、黒田 卓「学校教育に生かす職業観育成のための体験型キャリア教育」、第33回北陸三県教育工学研究富山大会、2012
10. Yoshihisa TKADA, Yoshiharu FUJITA, Tomio SAKU、「Impact of ICT Community Revitalizing Activity」、Keio Communication Review No.34、2012
11. 柵 富雄「学び、考え、成長する地域『ラーニング・シティ』～インターネット市民塾の目指す地域づくり～」、INTEC Technical Journal No.9、2011
12. 柵 富雄、山西 潤一、黒田 卓「インターネット市民塾におけるシティズンシップ形成評価 ―社会参加を促進するキー・コンピテンシーモデル―」、日本教育工学会第27回全国大会論文集、2010
13. 柵 富雄、立田 慶裕「Japanese case study on key-competencies and Social System for Bringing Up Active citizenship by Use of Internet Learning Community」、International Conference on Education and Development of Civic Competencies for Future Generation in Seoul、2010
14. 柵 富雄「ラーニング・シティを展望する」阪神・淡路大震災後の地域社会との共生をめざした大学の新しい役割に関する実践的研究生涯学習分野最終報告書、神戸学院大学地域研究センター、2010
15. 柵 富雄「地域づくりの道具 インターネット市民塾」、月刊e-Gov、2005.2月号、IDGジャパン
16. 井内慶次郎監修、山本恒夫・浅井経子・伊藤康志 編、共著「生涯学習[eソサエティ]ハンドブック」、文憲堂、2004
17. 柵 富雄「インターネット市民塾と地域の協働」、学遊圏、No.22、2004
18. 立田慶裕 編、共著「参加して学ぶボランティア」、玉川大学出版部、2004
19. 柵 富雄「インターネットを生かした現代版寺子屋システム」、月刊マナビイ、No.29、ぎょうせい、2003

○ 市民の地域人材化を促進するプラットフォームづくり

取組の内容

市民の経験やノウハウが積極的に発信され、地域人材としての活動が促されるプラットフォームづくりを応援しています。

具体的にはICTの活用と人的支援のしくみにより次のような機能を持つプラットフォームの形成を支援しています。

- (1) 市民がインターネット上に「市民塾」を開設できるしくみ
- (2) eポートフォリオを活用し経験や学習成果を継続的に記録・評価するしくみ
- (3) 地域活動プランをもとに市民を地域人材として認定し活動を促進するしくみ
- (4) 市民の「知の足し算(プラスサム)」が生れる実践コミュニティのしくみ

これらは、1998年(平成10年)から取り組んできた「インターネット市民塾」の実践と研究の成果をもとにしており、この間の社会的変化や技術革新の流れにあっても、市民の普遍的なニーズと効果を実証してきました。

顕在化した地域人材により、まちづくり活動、防災コミュニティ活動、若者自立支援活動、雇用創出活動など、さまざまなテーマで地域づくり活動が生れています。行政との協働事業のほか、起業する取り組みも見られ、中には70歳を過ぎて会社を立ち上げる例もあります。

富山で始めた「インターネット市民塾」は、地域人材の顕在化と活動を促進するプラットフォームのモデルとして注目され、和歌山、高知、徳島、熊本など各地でも「地域インターネット市民塾」の設立が相次ぎ、これらを積極的に支援してきました。

その中で生まれたのが地域学習プラットフォーム研究会です。各地の「インターネット市民塾」の運営者、地域情報化研究者、教育研究者が発起人となり、2018年(平成30年)にNPO法人として設立されました。

その活動は、地域人材の顕在化に役立つeポートフォリオの活用研究や、地域人材の認定モデルの研究などを、「インターネット市民塾」の実践の中で行うものでした。

例えば、地域人材を地域で認定する試行的な取り組みは、一人ひとりの多様な経験や業績を社会に役立てることを支援するため、地域の産学官による地域人材認定機構を試行的に立ち上げ、認定者には「地域eパスポート」を発行するとともに、地域に広く紹介し出番づくりを進めました。

このように、地域が独自に人材認定を行う取り組みは、諸外国では多くの先行事例が見られますが日本では見られません。

また、高齢者の情報バリアフリーを支援する取り組みも行っています。高齢者は豊かな経験と知識の持ち主です。スマートフォン・タブレットを活用し、高齢者のICT機器操作と情報活用を支援するとともに、SNSを通じて日常的に繋がりを持つコミュニティを育て、引きこもりを防止し社会活動への参加を促進するものです。

これらの取り組みを総括し、「生涯学習プラットフォームの実証的研究」として論文を発表しています。

実績

最初に「インターネット市民塾」を設立した富山では、市民による知識発信・交流・地域活動のデビューが18年間続いており、多様な経験や学んできたことを生かそうとする市民の地域人材化を促進してきました。

また、富山での取り組みをプロトモデルとして、和歌山、高知、徳島、熊本、尾道、世田谷区など、各地の「インターネット市民塾」の設立を支援してきました。

さらに、茨木市との共同研究など、新たな地域での地域人材の顕在化支援にも取り組んでいます。

【主な委員等】

- 2015.4- 総務省(北陸) 富山県青少年安心・安全ネット利用促進連絡会 委員
- 2014.4-2016.3 富山県 富山県高度情報ネットワーク社会推進協議会 幹事
- 2012.4- 総務省 地域力創造アドバイザー
- 2009.7-2012.3 総務省 地域情報化アドバイザー
- 2003.4-2013.3 文部科学省 中央教育審議会 臨時委員
- 2011.11-2012.6 富山県 情報化ビジョン策定委員会 委員
- 2011.10-2013.3 富山県 フューチャースクール地域協議会 委員
- 2000.4-2001.3 富山県大島町 総合計画策定委員会 委員

【主な指導、コンサルティング等】

- 2016.4- 茨木市 茨木市シニアカレッジ ICTを活用したシニアの社会活動の活動支援
- 2014.10-2015.2 富山県 県立富山高校 高校生の進路指導に生かすeポートフォリオ
- 2013.7-2014.2 富山県 県立高岡商業高校 eポートフォリオを活用した高校生のキャリアデザイン
- 2010.4-2016.3 富山県 ICTふるさと元気事業実践協議会 高齢者情報バリアフリー支援事業の企画・創設・活動支援
- 2007.4-2009.3 京都府 京都eラーニング塾の企画・創設・活動支援
- 2009.4- 尾道市 NPO法人生涯学習サポートセンター 尾道インターネット市民塾の企画・創設・活動支援
- 2006.4-2009.3 藤沢市 慶應義塾大学飯盛研究室 SFC市民塾の企画・創設・活動支援

2004.4- 熊本県 NPO法人くまもとインターネット市民塾 くまもとインターネット市民塾の企画・創設・活動支援
 2003.4-2017.3 和歌山県 市民の力わかやま 和歌山インターネット市民塾の企画・創設・活動支援
 2004.4-2008.3 徳島県 徳島大学等 徳島インターネット市民塾の企画・創設・活動支援
 2004.4-2008.3 高知県 とさはちきんねつと 高知くろしお学校の企画・創設・活動支援
 2002.4-2006.3 世田谷区 世田谷区市民協働課ほか せたがやeカレッジの企画・創設・活動支援

【主な講演等】

2019.1 プラチナ構想ネットワーク プラチナイブニングセミナー 地域人材の顕在化と知の足し算を育てる地域プラットフォームづくり
 2018.12 富山県中小企業家同友会 中小企業大学校 AI(人工知能)とIoT
 2016.12 富山県立大学 先端ICT産学官連携寄付講座 EUにみる人材育成戦略とICTの力
 2015.2 内閣官房 IT利活用推進会議 地方ならではの人材活性化
 2014.1 大手門学院大学 成熟社会研究所シェアラボ 市民が講師 地域まるごとキャンパス
 2014.1 同志社大学 高齢学 高齢者が生き生きと暮らすインターネット社会
 2013.12 復興庁 復興支援にかかるコミュニティ研究会 ICTを利用したコミュニティ形成の具体例
 2013.1 電子情報通信学会 2013年総合大会 高齢者にとって魅力あるインターネット社会
 2012.9 国際協力機構(JICA) ヨルダン政府関係調査団研修 Introduce Learning community for Active citizen ship
 2011.9 文部科学省 ネットワークフォーラム2011 子どもたちに希望を持たせる住民の役割、地域と共につくる
 2011.5 OECD 教育革新センター 日本の生涯学習事例としてのインターネット市民塾
 2011.1 NHK放送文化研究所 メディアリテラシー研究会 インターネットを活用した市民参加型事業におけるメディアリテラシーの可能性
 2011.9 総務省 地域力創造セミナー 学び考え成長する地域づくり
 2010.6 総務省(北陸) ICTを利活用した地域活性化セミナー ICTを活用した地域ぐるみのふるさと教育と人の交流推進事業
 2009.4 ネットワークアシスト高岡 シニアITサポーターフォーラムin高岡 人から人へ市民がつなぐ「知」の還流

工夫した点や苦労した点

システムや制度を作るだけでは市民の自発的な知識発信、地域人材化は促進されません。プラットフォームの機能や事務局の運営のあり方、メンターなどの人的支援のしくみをどのように取り入れるか、多くの市民との対応を通してノウハウを得てきました。

ひとことPR

人口減少時代に求められるのは、市民の知的資産を地域づくりに存分に発揮されるしくみづくりです。これまでの「インターネット市民塾」の実践で得た研究成果・ノウハウを、「市民の地域人材化を促進するプラットフォームづくり」として広く提供します。課題を整理し目標を共有するためのディスカッション、効果的なICTの活用方法の検討、試行運用環境の検討など、地域活性化に取り組む自治体等への支援を行っています。気軽にお問い合わせください。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	○	11 その他
	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

富山インターネット市民塾	http://toyama.shiminiuku.com/
NPO法人地域学習プラットフォーム研究会	http://shiminiuku.org/

連絡先

メールアドレス	saku[アットマーク]shiminiuku.org	その他	
---------	----------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。